



野比だより

横須賀市立野比中学校

平成31年(2019年)2月13日(水) NO. 62

保護者の方と一緒に読みましょう

1, 2年生も知って いて損はないこと!

よい答案とは

学校で行われる定期試験と入試では全く違う。
私立高校では、解答用紙が返却されることはない。公立は、合格発表後に返却されるが、「あれ!この解答は、〇〇と書いたつもり…だったのです」と言って、正解に変わることはほぼないと思います。

もちろん、疑義(ぎぎ)を申し出ることにはできるが…

それよりも、採点する誰もが(マークシートは機械が読み取る)同じ判断ができる書き方をする必要があります。これは1, 2年生から習慣づけておくと良い。

1, 答案に書く解答は可能な限り大きく、濃く、丁寧に書く

記述式の問題が必ずあります。小さすぎる字、薄過ぎる字、乱暴な字は、採点する時に非常に読みづらく、採点する高校の先生は、採点基準に従って厳しい目で採点しているの、場合によっては、採点対象外にされることもあります。

また、解答欄からはみ出すことも厳禁です。

答案を見直す時に、「読みづらいかも」と心配な字は、一度しっかりと消して書き直して下さい。

もちろん、シャーペンの使用は許可されていますが、できれば鉛筆(HB以上)でしっかりと書いた方が良いでしょう。

【注意】受験番号はすべての教科(国語もね!)、左から記入だよ!

例 3年生は、裏面に解答用紙の受検番号のマークシートがあるので、自分の番号をやってみて下さい。

1, 2年生は、「3582019」で塗って下さい。

2, 間違えやすい文字を知っておく

例えば、数字で答えなさい…、と聞かれたとき 「1」 「7」 「2」 は、注意深く書く必要があります。

また、選択問題で「数字で答える場合は、「①, ④」のように 〇数字は使いません。 数字のみで答えましょう。

ブロック体の「h」と「n」や「k」も同じことが言えるでしょう。

「**あなたが見て分かる**」ではなく、「**誰が見ても分かる**」



でなければなりません。特に、国語の「漢字」については、「はね」ているのか「とめ」ているのかといったことにも注意しなければなりませんね。他には、記号の「ア」と「イ」の区別ができていないような文字もあります。

3, 当たり前だが、問題を良く読むこと

問題を注意深く読んで解答してください。

選択問題では「適切なものを選びなさい」と「適切でないものを選びなさい」とを間違えた解答をみることがあります。

また記述問題では「本文中から抜き出さなさい」と「本文中の語句を使って説明しなさい」とを間違えた解答もよく見かけます。

初歩的なミスとして、記号で答えるべきところを文字で書いたり、答案をしっかりと見直せば防げるようなケアレス・ミスが目立ちます。このようなうっかりミスが合否を左右する場合もあります。今年度も、マークシートなので、「丁寧に」「素早く」「しっかりと」マークに塗って下さい。

良い例					
悪い例	線	中点	し点	バツ	塗り残し
	はみ出し	中抜け	うすい		

4, 時間配分は大きなポイントだ

残念なことに、時間配分を誤って、得点しやすい易しい問題を手もつけずに残してしまっている場合があります。頑張っている人で有れば、問題の雰囲気(数学や理科なら図やグラフ)を見れば、「得意な問題」「不得意な問題」を区別することができるはず。入試には、志望校にあった目標点数があるはず。1点ずつ積み上げていく…最後の作戦は、時間配分です。

答案を提出するまで、何度も何度も見直して、最後の最後まであきらめずに頑張ってください。

卓球部 市長杯 遠藤・高橋(和) ベスト16に食い込む

卓球界も、張本 智和選手や伊藤 美誠選手といった十代に活躍もあり、人気スポーツとなっています。昨年から T リーグなるものができ、今や中学校から卓球を始めた人にとっては、なかなか上位に進出するのが難しくなりました。先日の市長杯に応援に行っても、クラブチームに入っている小学生が中学生と一緒に戦っている。

そんな中、遠藤さんと高橋くんがベスト16に入ったことは大きな成果だと思います。来年の夏に向け、個人戦でも県大会出場チャンスが見えてきたし、2人を中心に団体戦もチャンスが出てくる。後はチーム全体として、一人一人が目標を持って練習に励んでほしいと願っている。Fight!!!

